凡例

方位 ✳
下水 ═
へい ═
主要出入口 →
井戸 ㊍
生垣 〰
予定建築物（用途を記入のこと）
既存建築物（用途を記入のこと）
敷地界 ━
地番号界 ┴
町村界 —‐‐—
区郡界 —‐‐—
都市計画路線 ＝＝＝
既存道路 ━
予定する道路の位置 ＝＝＝
指定された道路の位置及び建築線（指定年月日並に番号記入のこと） ═
廃止される道路の位置 ▨
申請する道路の位置 ○─○
標識の位置 ○

整理番号	第　　　号
道路の位置の指定・変更・廃止台帳	
告示年月日	年　月　日
告示番号	第　　　号
指定年月日	年　月　日
指定番号	第　　　号

1. 隅切をつける.
2. 延長について.

[redacted]

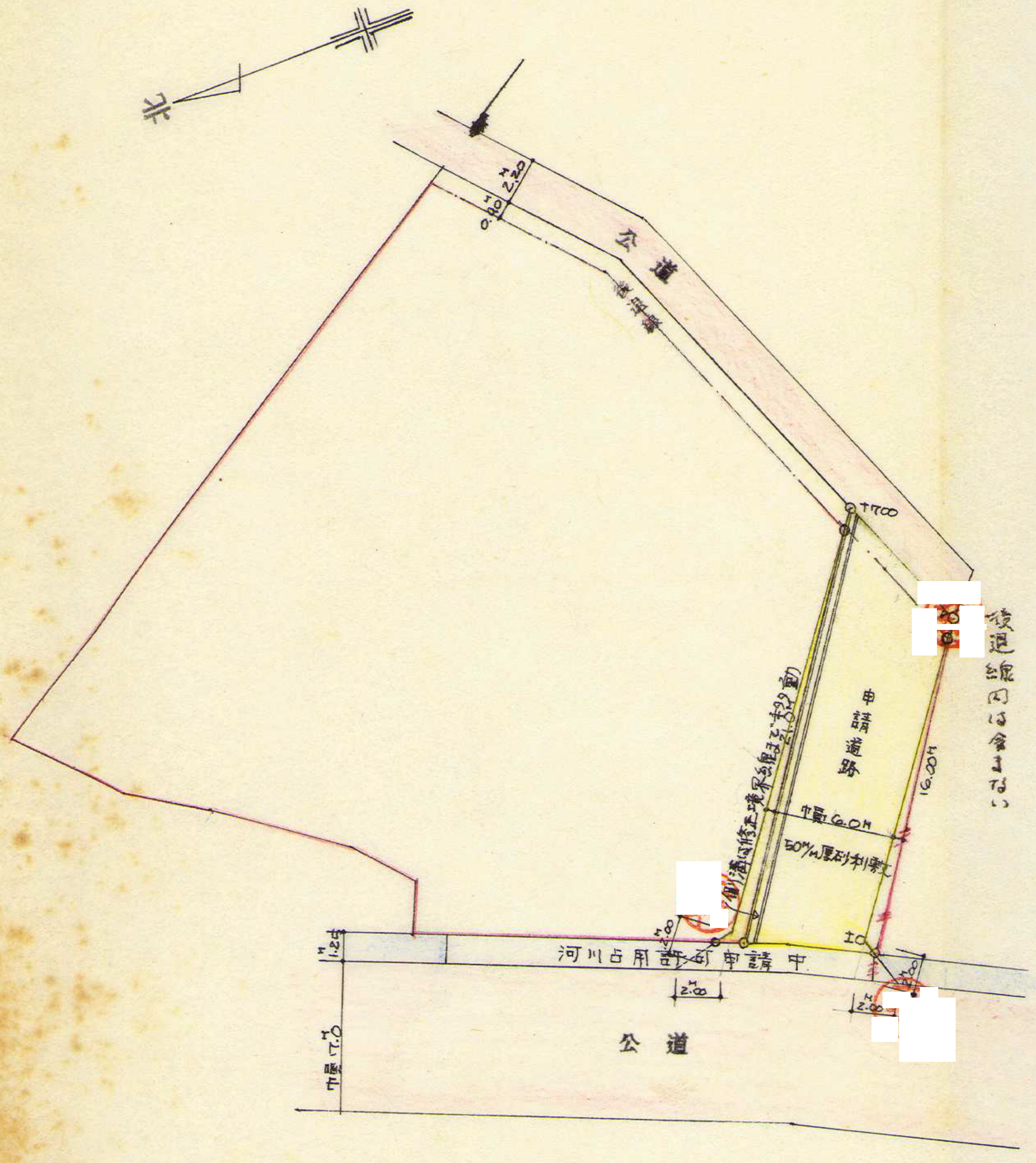
[redacted]

注意

一、承諾書の「権利別」欄は土地所有権、借地権又はその土地内の建物若しくは工作物について該当する権利を夫々記入すること。
二、図面中に地番号及び権利並びに氏名を夫々記入すること。
三、備考欄には権利者の承諾に関連し特記すべき事項を記入すること。
四、申請の道路の幅員及び長さの単位は『メートル』（小数点以下二位迄）とすること。
五、附近見取図と地籍図との方位を一致させること。
六、図面は地籍図、附近見取図、断面図を記載のこと。

[redacted]

地籍図（実測図及び公図写）



北
公道
後退線
2.20
1.0
0.80
0
+17.00
申請道路
後退線内は含まない
16.00
巾員 6.0
50m/m厚砂利敷
側溝は修正境界線まで約21.59m
河川占用許可申請中
2.00
2.00
2.00
2.00
1.25
巾員 7.0
公道

[redacted]

実測図　S=1/300

[redacted]